



介護現場の生産性向上に向けた 介護テクノロジー開発等支援事業の取組み

株式会社NTTデータ経営研究所
ライフ・バリュー・クリエイションユニット グループ
太刀川 遼

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

0

背景：ヘルスケアスタートアップ等の振興・支援策検討プロジェクトチーム



提言 22

介護テックSUを支援する一元的相談窓口
として「CARISO：CARE Innovation
Support Office（仮称）」を立ち上げる

- 令和6年度中に、出口戦略支援として、介護テックに関する開発重点分野について、開発企業の参考となる情報を公開する。
- 令和7年度より、プラットフォーム事業を発展的に改組する等により、介護テックSU向け相談窓口「CARISO（仮称）」を厚生労働省に創設し、介護テックSUからの相談・要望を一括して受け付けて必要な支援につなげる。
- MEDISOのイベントを参考に、介護現場・大企業・投資家とのネットワークイベント（「介護テックサミット（仮称）」）を開催し、Award等を実施する。
- 官民連携の上、介護現場におけるICTリテラシー教育を実施する。

提言 23

介護テックの導入促進に向け、介護事業
所向けのDX支援を拡充する

- 令和7年度より、介護事業所からの介護テック導入に係るニーズに応えるべく、介護テクノロジー導入支援事業を中心としたDX支援補助金関連予算の対象拡大を含め、支援の拡充を図る。
- 令和8年度までに、全都道府県にワンストップ型の相談窓口を設置し*、各種補助金について一括して助言等の支援（コンシェルジュ）を行う。

*：令和6年度中に計31の都道府県で設置予定

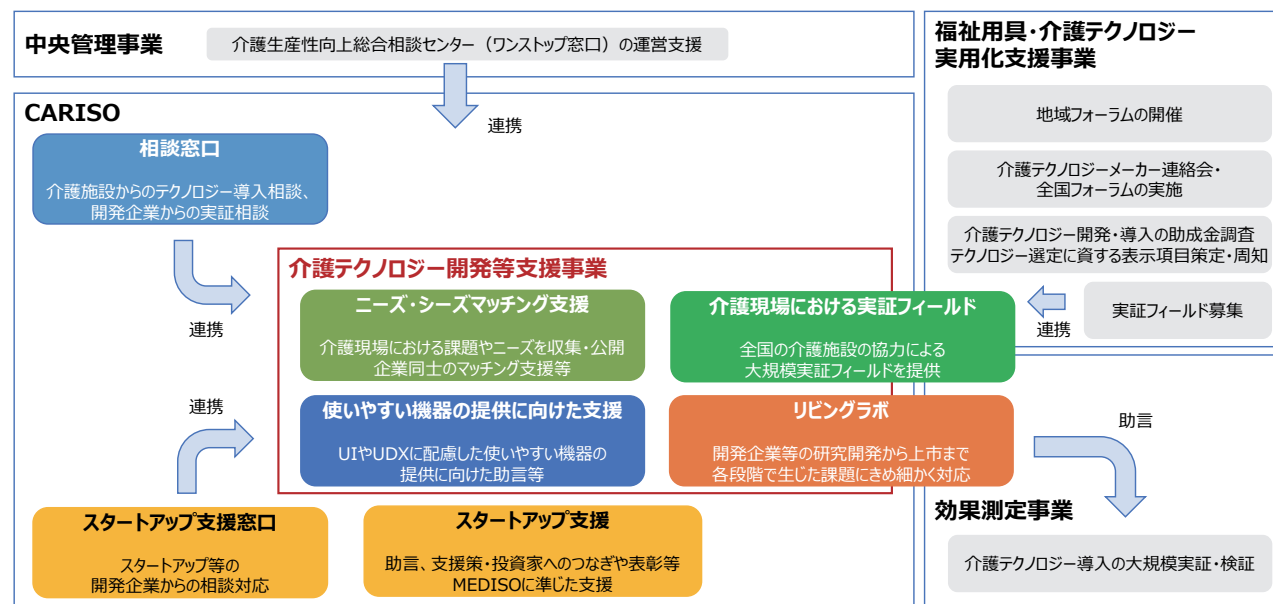
提言 24

在宅事業者・利用者向け介護テック製品
の導入に向け、介護報酬上の評価を見直
す

- 令和6年度より、生産性向上推進体制加算の実施状況の把握や、老人保健健康増進等事業等によるエビデンス収集を推進する。
- 令和6年度より、介護保険福祉用具・住宅改修評価検討会の開催頻度の増加や介護テック領域の構成員追加を検討する。

振興・支援策について——タスクフォース・介護テック

介護テクノロジー等開発支援事業の位置づけ

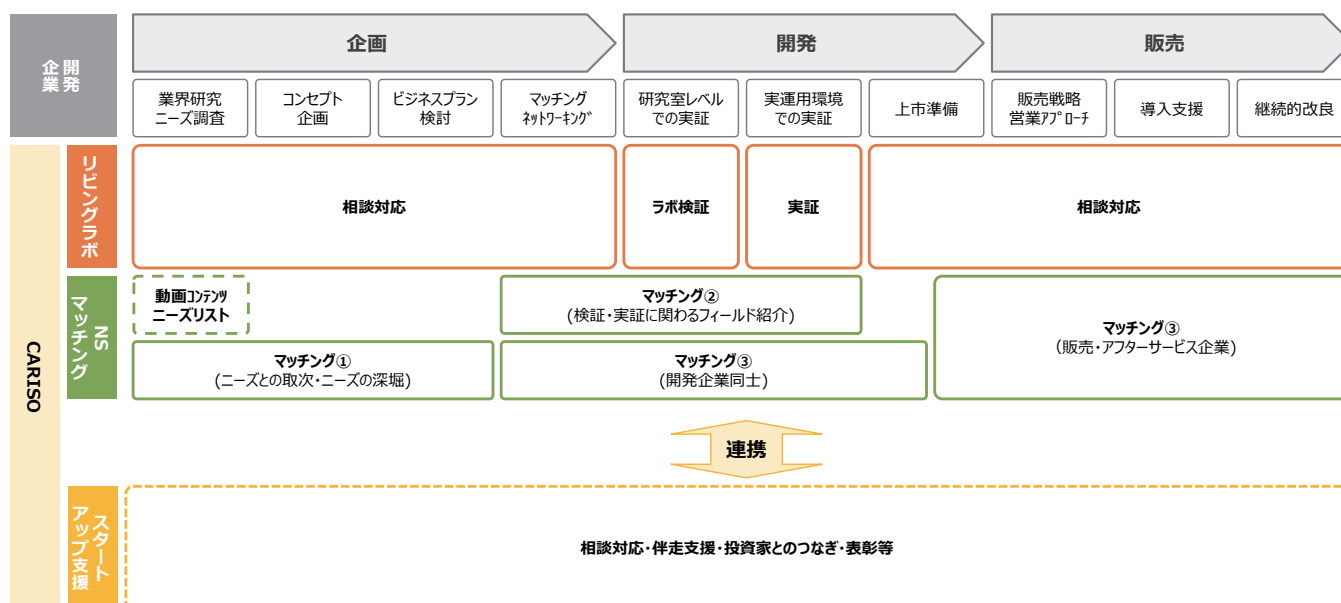


© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典）第33回社会保障審議会 資料（令和7年2月3日）より弊社にて一部改変

2

本事業による支援の全体像

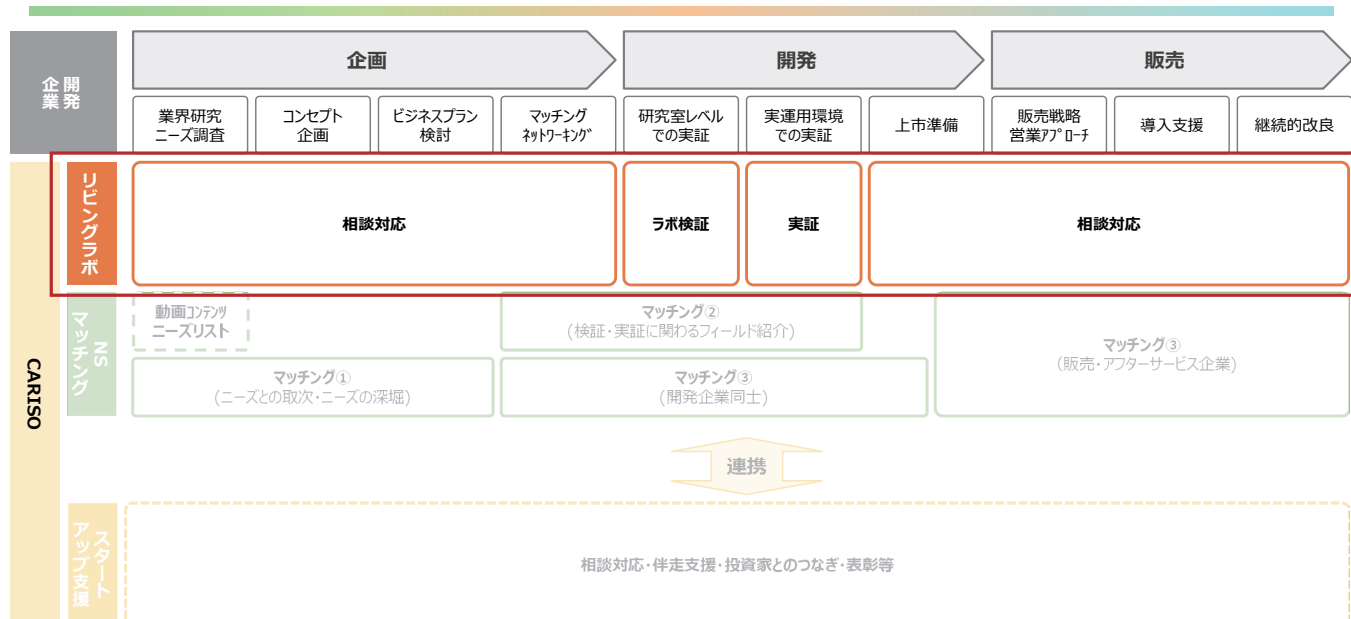


© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典）介護テクノロジー開発ガイドブック 開発企業編 および 支援機関編 より弊社にて一部改変

3

リビングラボについて



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

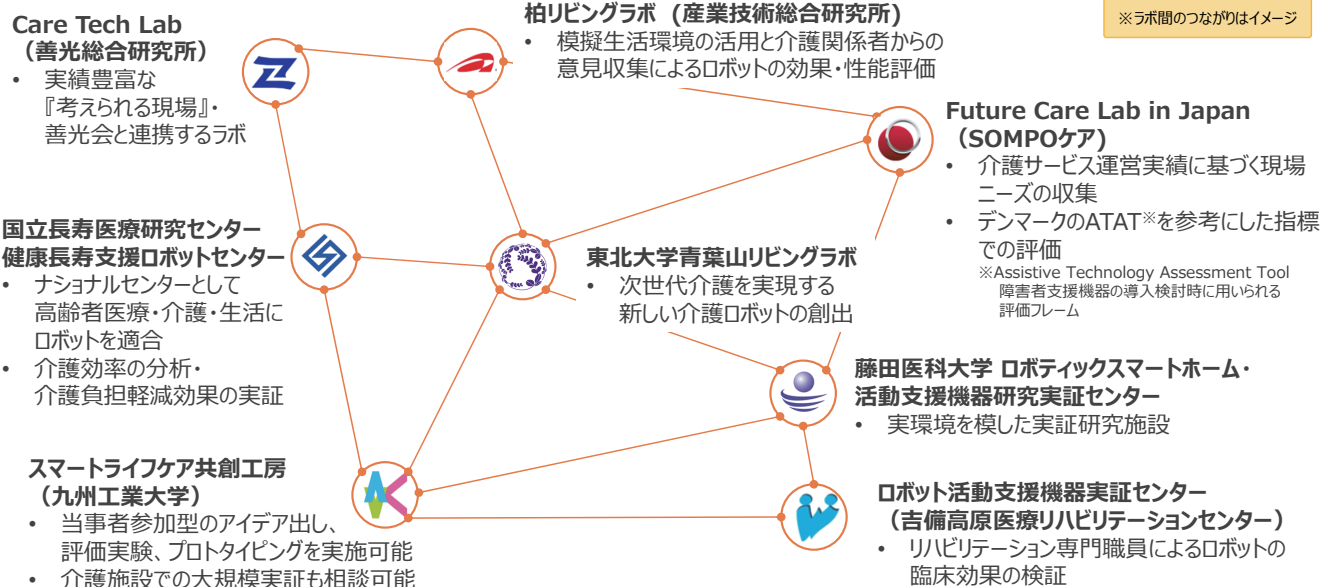
出典) 介護テクノロジー開発ガイドブック [開発企業編](#) および [支援機関編](#) より弊社にて一部改変

4

リビングラボネットワークの全体像



※ラボ間のつながりはイメージ



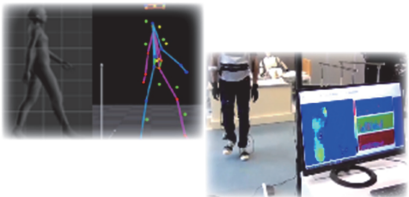
© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典) 各リビングラボHP、厚生労働省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 事業報告書」(令和6年3月)

5

リビングラボの取組

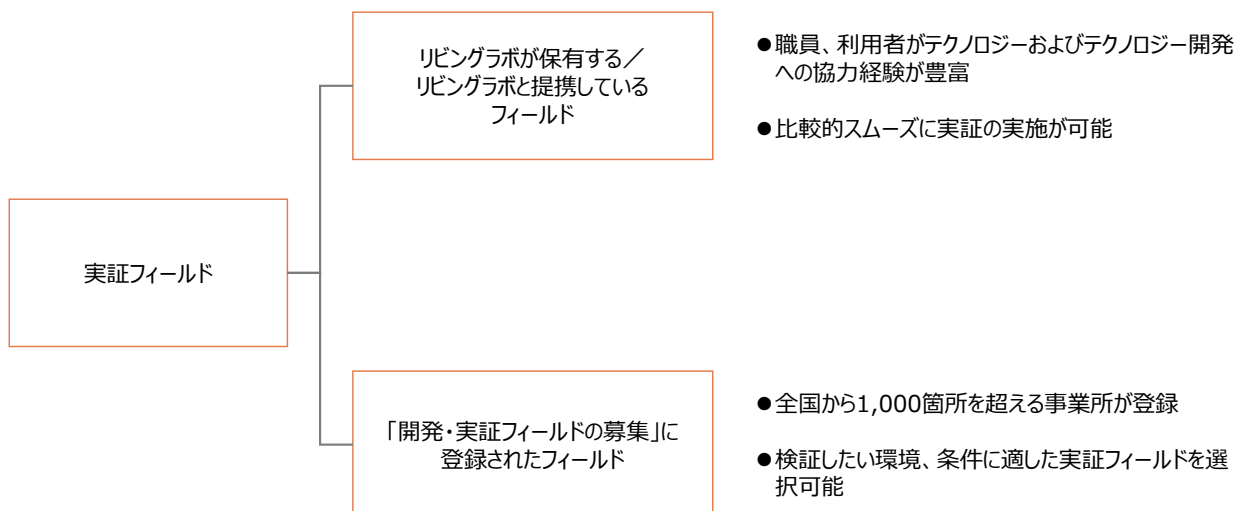


相談対応	ラボ検証	実証
 ● 打ち合わせ・電話での相談・ディスカッション ● あらゆる分野・開発フェーズにおける相談に幅広く対応 ● 年間を通じ、複数の企業が2回～9回程度の相談を実施 <例> ● 普及のために必要な改良について ● 介護業界におけるニーズ調査 ● プロモーションの際の訴求ポイント	 ● リビングラボの施設や設備を利用し、製品の安全性や有効性等を検証 ● モーションキャプチャ、床反力計、筋電位信号計測装置等の計測機器、リスクアセスメントシート等のツールを活用 <例> ● 専門職（医師、理学療法士）による模擬居室での試用、フィードバック	 ● 製品を実際の利用者に実際の利用環境で使用し、機器の有効性検証や改善点導出を実施 ● 実証計画の策定、実証フィールド選定等から支援可能 <例> ● 介護施設での試用および介護記録や利用者・職員へのアンケート等による評価

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

6

実証フィールドの選定



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

7

複数のリビングラボが連携して支援した事例



多様な視点からの
複数のラボからの
助言

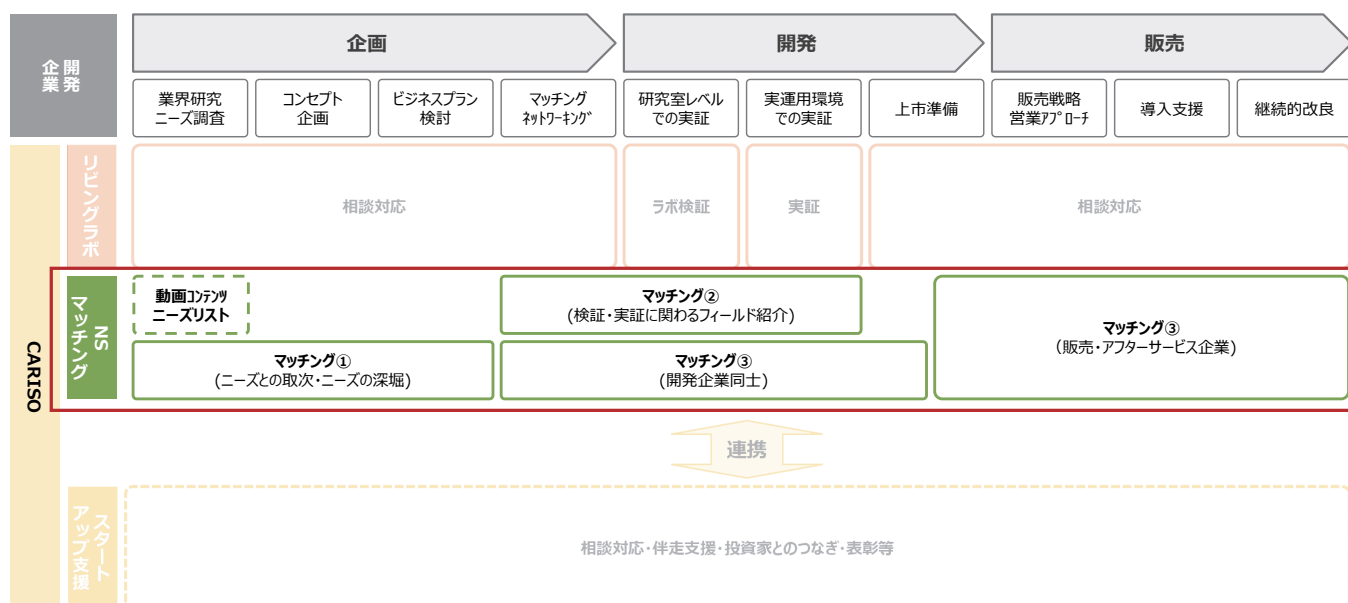
相談者	- 主な事業内容：産業用ロボット、IoT等の機器やシステムの開発・製造・販売 - 開発中の機器：「業務時間削減」「業務改善支援」の機能を有するシステム開発を検討中（プロトタイプ段階）
相談内容	- 現場視点での課題感（広く存在するか？時間/お金をかけて解決したか？） - コンセプト評価（現場で使えるか？本当に嬉しいか？） - ニーズ/必要機能（どんな事業者にニーズがあるか？検討すべき追加機能は？）
リビングラボ①での対応内容	良いソリューションでも多大な初期投資（時間や労力を含め）を要するシステムは、導入が困難であることを伝えるとともに、介護事業所の働き方を紹介した。
連携の経緯・理由	これまでは通所系の事業所と連携し、開発を進められてきたが、入所系の事業所の特徴やオペレーションに関する情報・ニーズも把握したいとのことであった。そのため、別のリビングラボを紹介した。
リビングラボ②での対応内容	介護ソフトに求められる機能やUIについて、通所向けと入所向けでどう違うかについてお示した。また、入所施設の業務内訳についてお示しするとともに、業務時間調査の一般的な実施方法について共有した。
リビングラボ③での対応内容	入所系の事業所における業務オペレーションや記録に関する内容を伝えた。伴走がないと導入が難しい可能性がある点や、既設の請求システム等と連携することができる等あれば、導入の幅は広がるのではないか等、開発の方向性について助言した。
連携の結果	複数のリビングラボでのヒアリング結果を踏まえ、ソリューション開発の進め方・計画を以下の通り決定した。 - ソリューションの1stターゲットを通所系に絞り込み - ヒアリングした業務時間調査や実証実験の実施方法を踏まえ、計画を策定・連携先と合意

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

出典）厚生労働省、「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 事業報告書」より抜粋・一部改変，令和6年3月

8

ニーズ・シーズマッチング支援事業について



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

出典）介護テクノロジー開発ガイドブック [開発企業編](#) および [支援機関編](#) より弊社にて一部改変

9

動画コンテンツ「介護分野の歩き方」



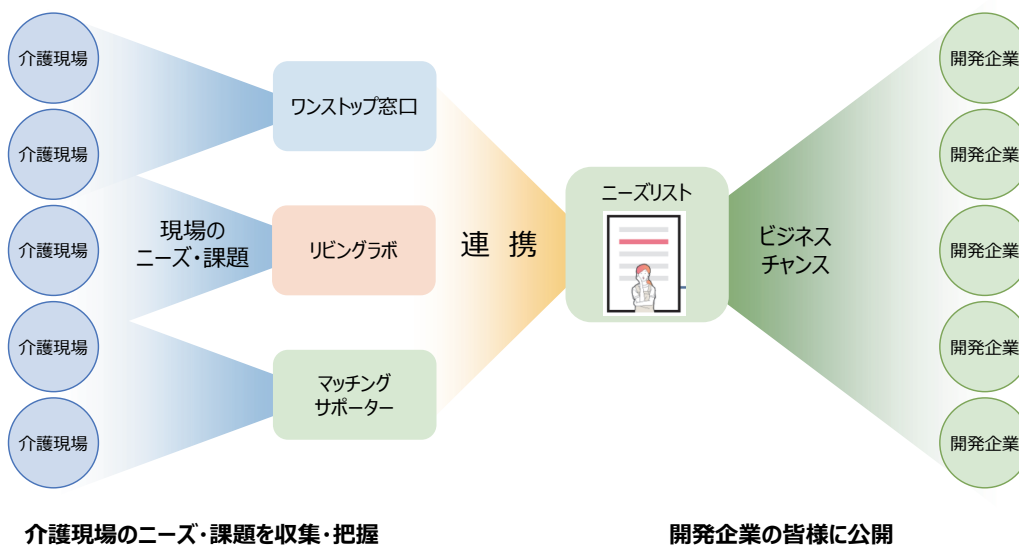
- | | | | |
|--|---|---|--|
| <p>？ 介護分野への参入を検討したいが、
そもそも介護業務とはどのようなものか？
介護保険制度はどのようなものか？</p> | ▶ | ▶ | <ul style="list-style-type: none"> ● 介護現場の動画（施設介護・在宅介護） ● 介護保険制度、介護業界、介護現場（介護行為）の特性を理解する ● 介護保険制度における福祉用具 新たな種目・種類の追加に関する提案の手引き |
| <p>？ 介護テクノロジー開発は
どのように進めればよいのか？</p> | ▶ | ▶ | <ul style="list-style-type: none"> ● 介護テクノロジーの企画・開発・販売のポイント～介護現場のニーズをふまえた製品・サービスをつくるために～ ● 介護テクノロジーの創りかた・使われかた ● 介護ロボットの開発から利活用に向けた倫理的配慮ポイントと倫理審査 |
| <p>？ 他の企業はどうやって上市、
事業化したのか？</p> | ▶ | ▶ | <ul style="list-style-type: none"> ● 見守りシステム開発にかけた情熱～現場ニーズに寄り添って～ ● 排泄予測デバイスを活用した自立排泄支援の取組み～現場の活用を促進するカスタマーサクセス～ ● 介護現場に寄り添った販売、アフターフォローについて |

<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/ns/guide/#trend>

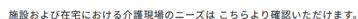


© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

ニーズリスト



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.



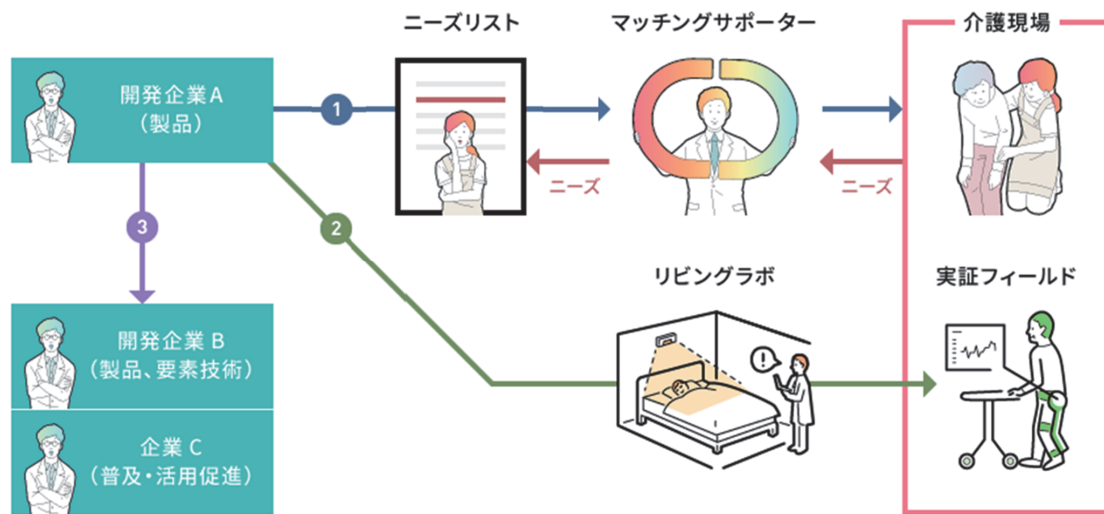
© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

12

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

13

ニーズ・シーズマッチング支援事業の「マッチング支援」



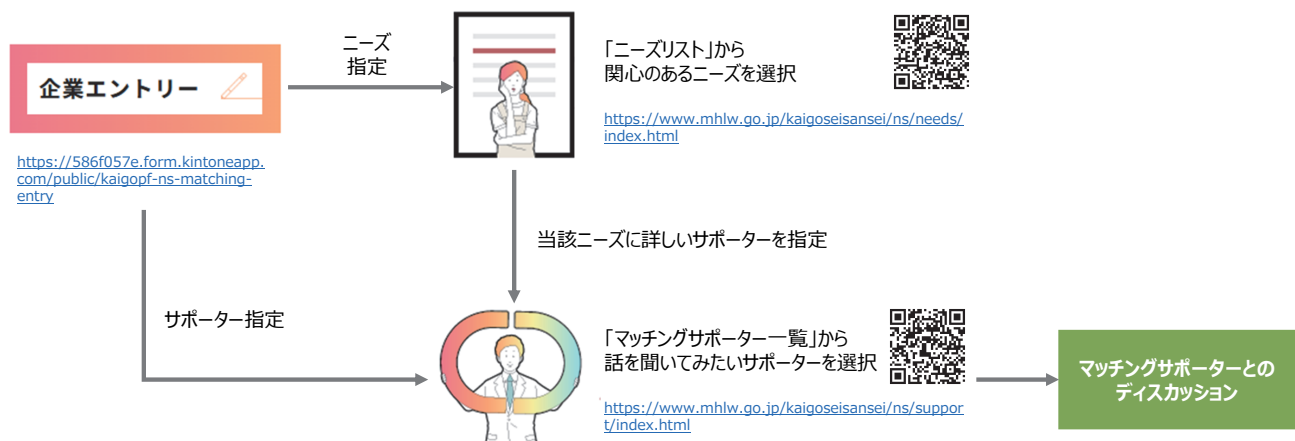
© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

マッチング支援① 「ニーズリストおよびサポーターを介したニーズの紹介・取次」の流れ



主な対象

- 特定の分野について、どのようなニーズがあるか、現状どのような解決策があるか、詳しく知りたい。
- 特定のニーズを定め、解決策を製品コンセプトの仮説として設定した。この仮説が正しいか検証したい。
- 介護事業所の方にヒアリングをしたが、皆さん仰ることがばらばら...



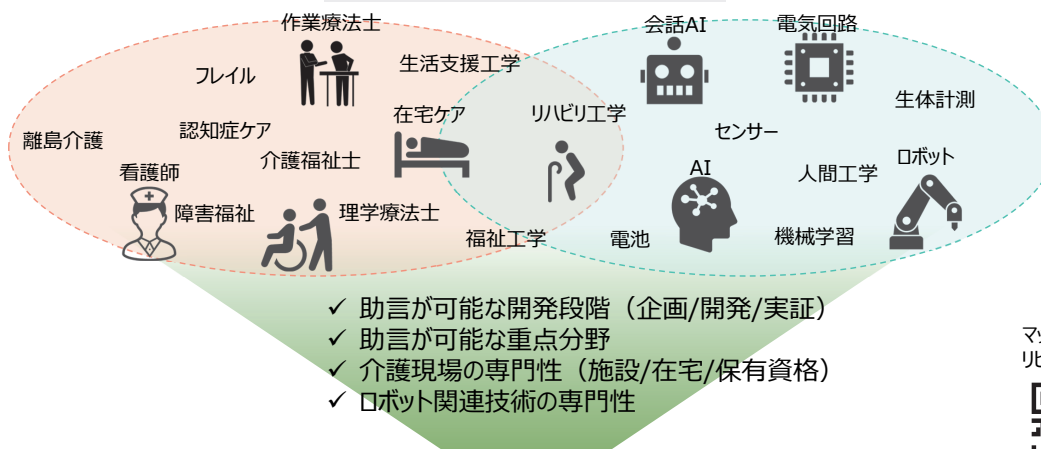
© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

15

マッチングサポーターについて



マッチングサポーターの専門性



マッチングサポーター・
リビングラボを探す



<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/ns/support/index.html>

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

16

マッチング支援③-1 支援事例



特定分野（服薬）に関する
詳細な助言

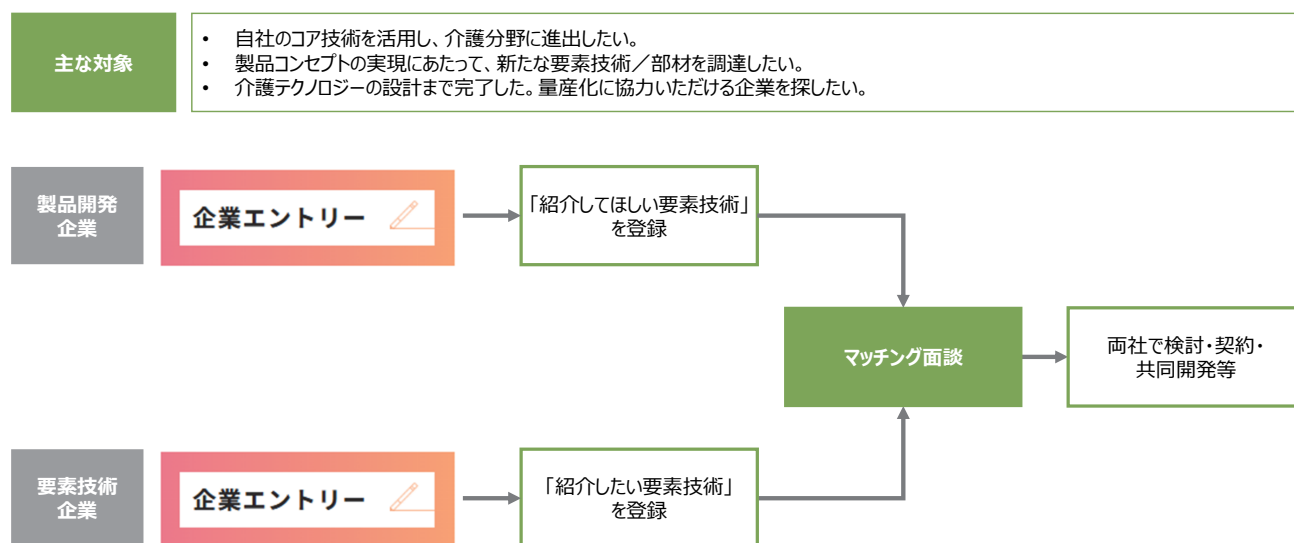
相談者	- 主な事業内容：セキュリティシステム機器の開発、製造、販売 - 製品概要：誤薬防止機器（開発検討中）
相談内容	- 投薬時に誤りが発生する可能性を想定し、製品開発の検討を行っている。 - 介護施設における与薬作業の一連の流れ、課題、誤薬防止に必要な対応策案について知りたい。
マッチングサポーターの対応内容	服薬管理に関する現状について以下を説明した。 ○服薬準備 - 入所時に一包化されていない薬が持ち込まれた場合、薬の整理や仕分け、配薬時毎に1個ずつPTP包装シートを外す（本来はこれも医療行為とされている）作業が発生する。 ○服薬支援 - 嚥下困難等の課題を抱えている入居者も多く、誤嚥しないよう服薬介助が必要な場合もある。 - もともと「与薬」は医療行為であり、介護士に認められている援助は限られているが、介護士が多くの援助を担っている現状があるため、誤薬に対する精神的負担がある。 ○服薬確認 - 確実に服薬したかどうかの確認は、実施していないケースが多いと思われる。 - 作業チェックリストに服薬の項目がある場合もあるが、残薬の照合を毎回行っているわけではない。 - ある程度自立しており、入居者自身で服薬管理できる方に対しては「お薬カレンダー」等を用いて、自己管理を促している場合もある。 相談者が考えるテクノロジーについて以下を助言した。 - 薬を専用カート等に個別セッティング、入居者別ID等を読み込むことで投薬する事が出来るテクノロジーがあればニーズは高いと思うが、最初のセッティング業務の負担はあまり変わらないのではないか。 - 誤薬のリスク軽減には繋がると思うが、専用カートへの個別セッティング作業自体にミスが発生しない様にする必要がある。
支援の結果	- 前向きに製品開発の検討を行う。 - より深くニーズについて知りたい（介護現場への取次等）ので、必要に応じて再度サポーターとの面談を希望する。

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典) 厚生労働省,「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 事業報告書」より抜粋・一部改変, 令和6年3月

17

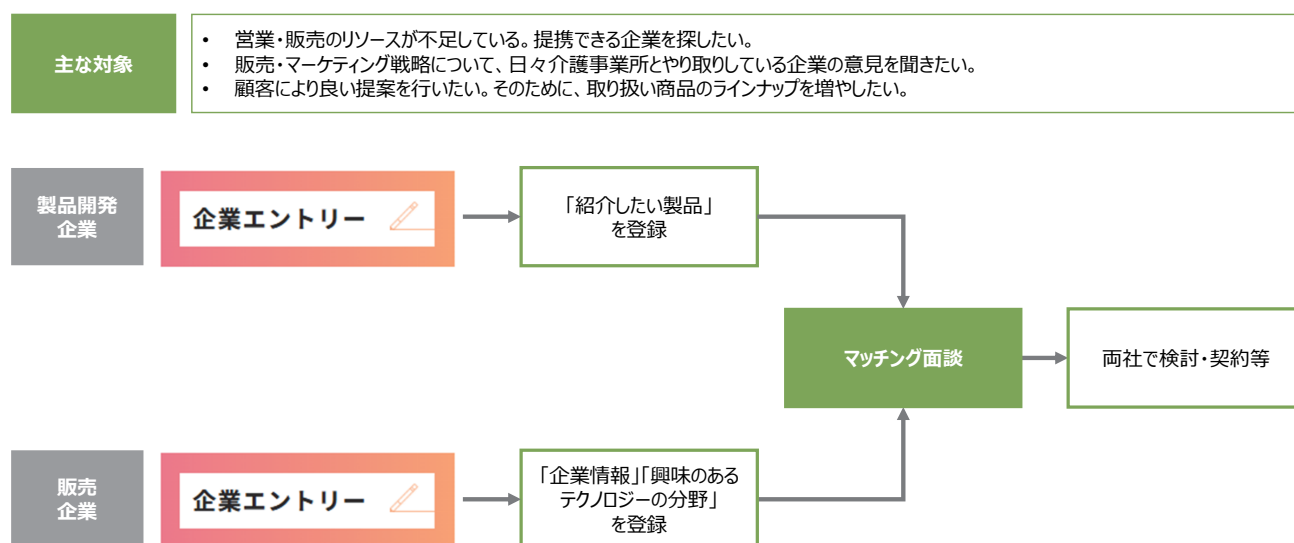
マッチング支援③-1 「製品を有する企業と要素技術を有する企業の紹介・取次」の流れ



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

18

マッチング支援③-2 「製品を有する企業と販売・アフターサービスを行う企業の紹介・取次」の流れ



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

19

複数の支援を行った事例



様々な視点からの助言
販売促進に関する

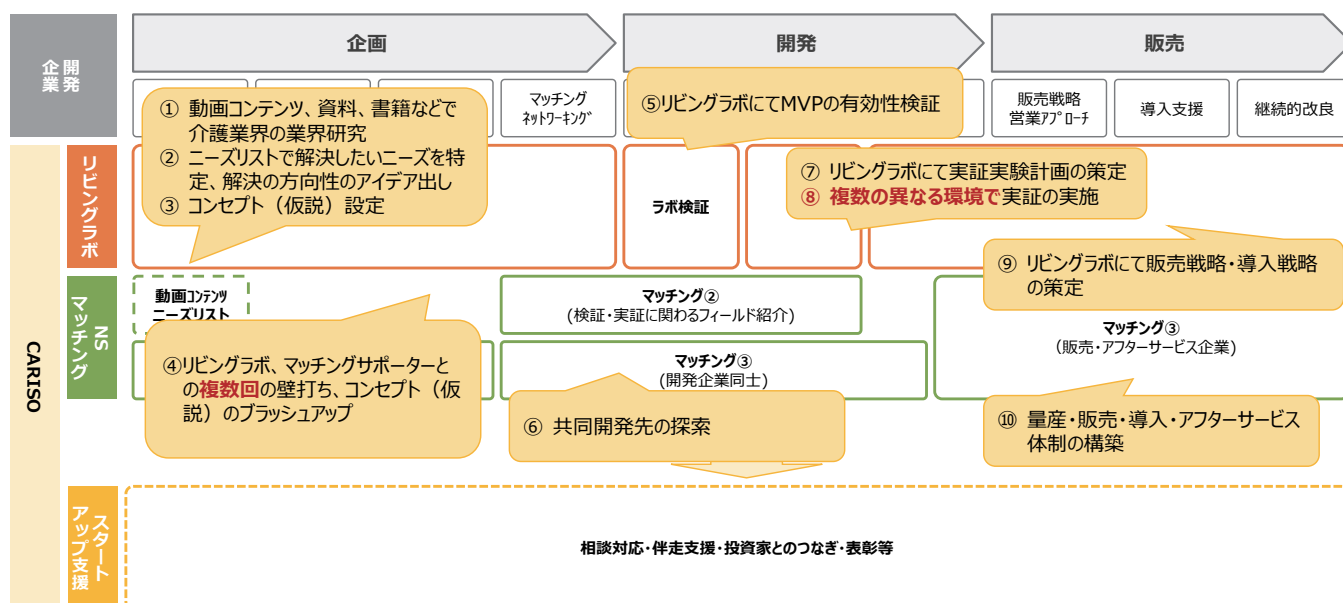
相談者	- 主な事業内容：装着ロボット機器（パワースーツ）の研究、開発、販売 - 製品概要：移乗用パワースーツ（最大30Kgの持ち上げ支援が可能）（上市済み）
相談内容	販売促進（販路拡大）
マッチング支援① マッチングサポーターの対応内容	機器の付加価値を高めるため、機器のデータを活用した、介護現場への価値提供について助言した。 また、販路拡大に向けて、ターゲットを絞り、戦略を立て、展示会等へアプローチすることを伝えた。 さらに、都道府県のワンストップ窓口が開催する介護機器の展示会へ出展を提案した。
ワンストップ窓口との連携内容	展示会に出展された際、地域で行われている展示会の特徴やメリットを伝えた。
マッチング支援③-2 販売代理店とのマッチング面談内容	医療機器、印刷関連機器、情報システム機器をはじめ様々な商品を取り扱う販売代理店。 現在取り扱っている装着型移乗機器について、介護現場から装着時の手間や、使用中のベルトのずれ等の課題が挙がっている。 このため、新たな装着型の移乗機器について情報を集めたい。
支援の結果	支援①：マッチングサポーターからワンストップ窓口へ連携し、ワンストップ窓口が主催する介護ロボットの特別展示会へ参加し、地元の販売代理店等に製品の説明を行った。 支援③-2：装着型移乗支援機器に関心のある2施設を紹介いただくこととなった。

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

出典）厚生労働省、「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 事業報告書」より抜粋・一部改変、令和6年3月

20

本事業を活用した介護テクノロジー開発



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

21

(ご案内) ニーズ・シーズマッチング支援事業 是非エントリーください



<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/ns/>



NS MATCHING 2025 厚生労働省委託事業

お知らせ 関連リンク

Google 検索

企業エントリー

マッチング支援とは

介護現場のニーズリスト

サポーター・リビングラボ

介護分野の歩き方



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

22



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.